

第4話 商品名をつけるときのコツは



リアリティ追求のため、実在に近い表現を使用しておりますが、作品全体としてこの話はフィクションです





創業100年以上の
伝統を
打ち出したんです！

清水の舞台から
飛び降りる覚悟で
決めました！

解説

一般的に、人の目が1カ所に見ているのは0.3秒といわれ、お店で歩きながら商品を見ている人にもあてはまります。瞬間でお客さまの目が止まる商品名を考えるのは非常に難しいことです。だからといって目立れば良いというものでもありません。詳しい説明を受けなくても、お客さまが「こんな商品を探していた」「この商品って何だろう」などと興味を持ち、期待感を持ち、納得して購入されるのが商品名を検討するときのポイントです。

商品名は重要な要素ですが、パッケージの大きさ、色使い・ロゴ・デザイン・イラストなど、さまざまな要素で商品の印象は異なります。理想的には、商品を通じ会社どのような印象を持つてもらいたいのかまで検討してみてください。

